

私の町は中国の東南にある『蘇州』という町です。歴史はとても長く、2500年以上におよびます。面積は約8657km²で、約1500万人が住んでいます。景色はきれいで『人間天国』と言われています。気候も良く、毎年たくさんのお客が訪れます。日本では『蘇州夜曲』という歌で有名ですね。

蘇州の象徴は『園林』と呼ばれる庭園です。その歴史は3000年前までさかのぼり、1997年には世界文化遺産になりました。また『定勝糕』という、もち米か



国籍 中国

名前 リョウ ハン 呂 航 年齢 27歳
好きな言葉 千里の道も一歩から
趣味 中国や世界の歴史を調べたり、歴史の本を読んだりすること



蘇州古典庭園

ら作られる赤くて甘い菓子の名産です。100年前の宋の時代に、兵士の士気を鼓舞するために作られたもので、これを食べると必ず勝つことができると言われています。



定勝糕

私は去年の7月に来日し、日本語を勉強しています。鳥栖は小さいですが、静かです。ゆっくり暮らせるまちだと思います。年中いろいろな祭りもあって文化も学べます。福岡にも近く、便利です。物価も比較的安く、自然もあるので住みやすいと思います。私は物事の結果だけでなく、その過程も大切にしている日本人の生活態度が好きです。これから、皆さんと一緒に日本でいろいろな経験を積みみたいです。鳥栖の皆さん、よろしくお願います。

- やさしい日本語クイズ答え (20ページ) ①引越してくる
- ②困ったこと ③国などに払うお金 ④隣に住んでいる人

とす新風土記「鳥栖市誌」を読む 第124回

「勝尾城を知る」第20話

勝尾城の支城「若山砦」

若山砦（標高258m、牛原町）は、勝尾城の南東に延びる尾根の先端に位置しています。若山砦は、別名を『谷山城』とも記されており、島津氏の勝尾城攻めの際には、金屋左衛門大夫が若山砦を守り、最後まで落城しなかったと言われていますが、定かではありません。

平成13年度に、若山砦の位置と時期を特定するための発掘調査が行われました。その結果、城の遺構とともに、16世紀後半の中国産の陶磁器などの遺物が出土しています。このことから、若山砦は勝尾城と同時期に機能していた山城であったことが分かりました。

若山砦の構造は、尾根上の長さ100mにわたって、5段の曲輪を南東方向に向けて縦に配置したものです。主要な遺構としては、城の南東端に高さ1mの石垣積み虎口（城の出入り口）が確認されています。一方、北西端には勝尾城の二の丸から続く尾根を遮断するために、幅約8×12m、深さ約3mの堀切が築かれています。

若山砦の位置付けを考えると、重要になるのが、勝尾城との近さです。江戸時代の絵図『肥前州基肄郡勝尾山筑紫広門公城跡之図』には、勝尾城の二の丸の南東に『若山砦』が描かれています。

山砦を『出丸』と記載しています。このことから、若山砦は、本城の勝尾城に近接する、城下防備の重要な支城としての役割を担っていたと考えられます。（鳥栖市誌第3巻第5章第2節より）



▶ 若山砦遠景 (東上空から撮影)

「鳥栖市誌」発売中

「鳥栖市誌」は、市教育委員会生涯学習課、油屋本店、古賀書店などで取り扱っています。詳しくは、同課(☎0942-85-3695)へ。



「記事ID」をご利用ください

市ホームページの記事ID検索窓に、市報に掲載しているIDを入力することで情報を確認できます。